

1. はじめに

親愛なる皆様

世界中からの最新の情報は、過去数週間にわたってわずかに良くなりました。人々が、ソーシャルディスタンス（社会的距離）へのさらなる理解を示しているため、私たちが活動している国では **COVID-19** の感染率が低下しはじめています。

2020 年 5 月 11 日の時点で、すべての事業における **CK ファミリー** のメンバーで **COVID-19** の感染者はいません。不要不急な外出を控え、頻繁な手洗い、その後の消毒、公共の場でのフェイスマスクの使用、ソーシャルディスタンスの確保などの行動を今後も続けてください。

外食産業は厳しい安全対策を再考して適応する必要がありますが、世界中の継続的な研究努力により、現在、食品が新型コロナウイルスの感染経路であるという証拠はありません。詳細はページ 2

リーダーシップチームは、今後も安全な食品提供を計画し、営業所の指導に努めてまいります。

今後も健康と安全に気をつけてお過ごしください

Gordon Joseph

HSE & Compliance Manager



今号では



新型コロナウイルスと食品安全。関連性はあるのか？詳細はページ 2



在宅勤務（WFH）の人間工学。 ページ 3

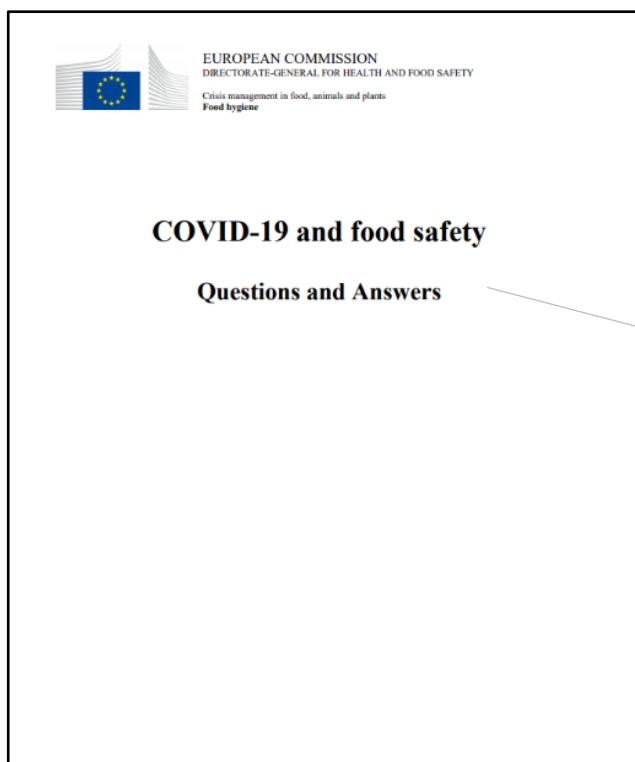
2. コロナウィルスと食品安全

世界保健機関（WHO）、欧州保健食品安全委員会（EFSA）、英国 HSE は、いくつかの公的機関と共に、食品と COVID-19 の関係を調査しています

これまでの研究では、食品の消費による COVID-19 感染のリスク等はないと証明されています！

COVID-19 の感染経路は、感染者の飛沫が鼻や口から健康な人体に入るときに発生します。

今後も信頼できる情報源を注意深く監視し、科学に基づく調査と研究情報を特定していきます。CK は、従業員、コミュニティ、およびお客様の安全を守るために、最高の安全基準を実装します。



4.1. Can I get infected by the consumption of certain food?

According to food safety agencies in the EU Member States, it is very unlikely that you can catch COVID-19 from handling food. The European Food Safety Authority stated in addition that there is currently no evidence that food is a likely source or route of transmission of the COVID-19 virus⁷.

No information is currently available on whether the virus responsible for COVID-19 can be present on food, survive there and infect people.

However, despite the large scale of the COVID-19 pandemic, there has been no report of transmission of the COVID-19 via consumption of food to date. Therefore there is no evidence that food poses a risk to public health in relation to COVID-19.

The main mode of transmission for COVID-19 is considered to be from person to person, mainly via respiratory droplets that infected people sneeze, cough, or exhale.

Potential transmission of COVID-19 via food

It is highly unlikely that people can contract COVID-19 from food or food packaging. COVID-19 is a respiratory illness and the primary transmission route is through person-to-person contact and through direct contact with respiratory droplets generated when an infected person coughs or sneezes.

There is no evidence to date of viruses that cause respiratory illnesses being transmitted via food or food packaging. Coronaviruses cannot multiply in food; they need an animal or human host to multiply.



欧州食品安全機関からの抜粋と COVID-19 と食品安全に関する WHO の文書は以下に掲載されており、公式ウェブサイトでもオンラインでご覧いただけます。

3. 在宅勤務の人間工学

COVID-19 パンデミック終息への世界的な取り組みをサポートし、ソーシャルディスタンスを保つため、在宅勤務をするように指示される場合があります。

ほとんどの職場では、身体と心を職場環境に適応させる必要があります。人間工学とは、職場環境を人体に適応させる方法を理解する科学です。

簡単な対策を講じることで、不快感を大幅に軽減し、長期の在宅勤務時により引き起こる病気の可能性を減らすことができます。人間工学に基づいた次のステップに従うことは、様々な身体的負担を軽減し、害を防ぎ、1日を通して生産性を向上させます

以下の図に示されているヒントに加えて、次の重要点に注意してください。

- ✓ パソコンの画面の高さは目の高さよりわずかに低くする
- ✓ 理想的な机の高さは、肘をリラックスさせたときも少し低い位置にする
- ✓ 立って作業する時は、柔らかいものの上に立つか、運動靴を履く
- ✓ 連続して1時間作業する毎に、少なくとも5分の休憩を取ることを忘れない
- ✓ 長時間立ち続けたり、座り続けたりしないこと

Work From Home (WFH) Ergonomics

YOU CAN CREATE A PAIN-FREE, PRODUCTIVE WORKSPACE BY USING THESE SIMPLE RESOURCES



必要なもの：

- ✓ 本や箱などパソコンのしたに設置し高さを調整。箱はフットレストにもなります
- ✓ 巻いたタオルなど腰などをサポートするもの
- ✓ 背もたれなどになるクッション
- ✓ 立って作業をしたくなったときのための運動靴